

平成27年度事業報告

I 会議に関する事項

1 定時社員総会

1) 開催の日時及び場所

平成27年6月5日 午後1時30分から2時40分まで
東京都千代田区 アルカディア市ヶ谷

2) 正会員の現在員数及び出席正会員

正会員数 135名

出席 100名 (うち委任状出席 64名)

3) 審議事項

報告 1 平成27年度事業計画の件

報告 2 平成27年度収支予算の件

第1号議案 平成26年度事業報告(案)の件

第2号議案 平成26年度決算報告(案)の件

第3号議案 平成27年度常勤役員の報酬(案)の件

第4号議案 理事及び監事の選任の件

4) 議事の経過及び結果

司会者	林 豊司	理事・総務委員長
議長	坂田 宏	理事・副会長
議事録署名人	林豊司理事、滝口健一理事	

- ・第1号議案～第3号議案は、原案のとおり全員一致で可決承認された。
- ・第4号議案については、役員全員が平成27年6月5日を持って任期満了により退任するので、定款第25条の規定に基づき新しい理事及び監事の選任が行われ、全員一致で次の役員が選任された。

理事	有吉和夫 (再任)	
理事	金子芳和 (新任)	京成バラ園芸(株) 社長
理事	坂田 宏 (再任)	
理事	沢田義則 (再任)	
理事	柴田 貢 (再任)	
理事	高橋達也 (再任)	

理事	滝口健一（再任）	
理事	武谷俊一（再任）	
理事	田中隆夫（再任）	
理事	壇辻寛和（新任）	住友化学園芸(株) 常務取締役
理事	中坪弘一（再任）	
理事	西岸良雄（再任）	
理事	蓮池浩二（再任）	
理事	羽田光一（再任）	
理事	林 豊司（再任）	
理事	藤澤俊三（再任）	
理事	前田 博（再任）	
理事	村上恭豊（再任）	
理事	村田信雄（再任）	
理事	森本篤郎（再任）	
監事	石川治壺（再任）	
監事	大下一明（新任）	フマキラー(株) 社長
監事	森田秀信（再任）	

上記の者は、即時就任を承諾した。

2 理 事 会

1) 第1回理事会（役員会と合同）

平成27年5月13日（於 ルポール麴町）

〈審議事項〉

- ① 平成27年度定時社員総会について
- ② 平成26年度事業報告(案)について
- ③ 平成26年度収支決算(案)及び監査報告承認について
- ④ 平成27年常勤役員の報酬について
- ⑤ 平成27年度役員改選（案）について
- ⑥ 2016・2017 フラワー&ガーデンショウについて
- ⑦ 会長感謝状受賞候補者（案）について
- ⑧ 各委員会報告等について

2) 第2回理事会（役員会と合同）

平成27年6月5日（於 アルカディア市ヶ谷）

〈審議事項〉

会長、副会長、専務理事の選任について

3) 第3回理事会（役員会と合同）

平成27年11月4日（於 大阪メルパルク）

〈審議事項〉

- ① 運営理事の追加について
- ② 日本フラワー&ガーデンショウの実施について
- ③ グリーンアドバイザー認定事業に関する報告について
- ④ 各委員会の活動状況について

4) 第4回理事会（役員会と合同）

平成28年3月4日（於 東京ガーデンパレス）

〈審議事項〉

- ① 平成28年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ② 2016日本フラワー&ガーデンショウの準備状況について
- ③ 第25回グリーンアドバイザー認定「講習・試験」等の実施について
- ④ 会長感謝状受賞候補者（案）について
- ⑤ 各委員会報告について

3 正副会長会議

平成27年 6月 5日（於 東京ガーデンパレス）

平成27年10月 8日（於 東京ガーデンパレス）

協会運営に関する主要課題の討議及び確認等を行った。

4 委員会

1) 総務委員会

協会運営及び財務調整等についての会議を4月14日、5月13日、6月11日、7月8日、8月7日、9月10日、10月14日、11月11日、12月9日、1月8日、2月15日、3月11日に開催。

2) 広報委員会

ホームガーデニングの編集、ガイドブック vol.15 の制作、ホームページの運営及び広報活動等についての会議を4月15日、7月1日、9月10日、12月7日、3月29日、に開催。

3) 調査・研究委員会

家庭における「花と緑についてのアンケート」調査についての会議を7月30日に開催。

4) グリーンアドバイザー委員会

グリーンアドバイザー認定講習・試験及び認定更新関係、園芸CPD制度運用、並びにGAコミュニケーションの編集等についての会議を5月15日、6月12日、

7月30日、8月19日、9月11日、10月23日、12月11日、2月9日、3月11日に開催。

5) 教育・研修委員会

園芸セミナー、講演、海外研修等についての会議を5月21日、8月7日、12月14日に開催。

6) ショウ委員会

第25回日本フラワー&ガーデンショウの企画・運営等に関する会議を4月21日、5月9日、5月12日、5月18日、5月19日、5月29日、6月3日、6月11日、6月22日、7月7日、7月25日、8月12日、8月27日、9月9日、10月1日、10月26日、10月27日、11月10日、11月27日・12月10日、1月25日、2月4日、2月25日、3月9日に開催。

7) 植物普及委員会

学校等緑花事業（バラ普及大作戦）、JGA推奨品事業の検討等についての会議を5月29日、7月24日、10月22日、2月5日、に開催。

II 事業に関する事項

1. グリーンアドバイザー（GA）認定事業の実施

平成4年に創設されたグリーンアドバイザー（GA）認定制度の趣旨に基づき、家庭園芸全般にわたり幅広く適切な助言や指導のできる人を養成するため以下の事業を実施した。

(1) 第24回グリーンアドバイザー認定講習・試験

本年度の講習・試験は、次の会場、日程で実施した。

会場	日程	場所
東京A会場	8月19日(水)・20日(木)	ホテルイースト21東京
大阪会場	8月25日(火)・26日(水)	大阪ガーデンパレス
札幌会場	8月31日(月)・9月1日(火)	札幌ガーデンパレス
東京B会場	9月2日(水)・3日(木)	ホテルイースト21東京

受講・受験者 943人 合格者 778人
登録者 (平成28年3月末現在 登録者総数 10,960人)

(2) グリーンアドバイザー認定更新

GAの認定資格の有効期限は5年間で、希望者は所定の更新手続きをすることで更新が可能になる。平成28年3月末現在の更新者数は以下の通り。

更新回数	更新登録者	更新者数
初回更新	(第19回認定登録者)	466名
2回目更新	(第14回認定登録者)	389名
3回目更新	(第9回認定登録者)	291名
4回目更新	(第4回認定登録者)	191名
	合計	1,337名

※更新対象者講習会について

更新のための講習会を以下の通り実施した。

初回更新対象者については原則として講習を受けることとしているが、講習を受けられない場合はレポート提出を必須としている。

会場	日程	場所
東京会場	8月19日(水)	ホテルイースト21東京
大阪会場	8月25日(火)	大阪ガーデンパレス
札幌会場	8月31日(月)	札幌ガーデンパレス

(3) グリーンアドバイザー認定審査会

GA認定講習・試験の実施方針の決定及び認定試験の合否決定を行うための認定審査会を、以下のとおり実施した。

○第1回 認定審査会 平成27年9月16日

第24回GA認定試験の合否決定等について

○第2回 認定審査会 平成28年2月18日

第25回GA認定「講習・試験」及び認定更新の実施方針等について

(4) グリーンアドバイザー園芸CPD制度

グリーンアドバイザー園芸CPD制度とは、GAの経験や活動を自己申告してもらい、これらをポイント化する制度で、GA自身の能力開発の一助としてもらうと共に、GAとしての実績を広く社会にアピールし、さらにGAそのものの認知度を向上させることを目的としている。

平成28年3月末までに本制度に登録を済ませたGAは 1,637名である。

本制度で取得したポイントを基に各種称号が授与されるが、それぞれの称号取得者数は平成28年3月末現在以下の通り。

称号	ポイント数	称号取得者数
グリーンアドバイザー園芸ソムリエ	2700以上	14名
プラチナグリーンアドバイザー	900以上	120名
ゴールドグリーンアドバイザー	300以上	301名
スーパーグリーンアドバイザー	100以上	628名

(5) GA資格登録者の活動への支援方策

① GAに向けた刊行物「GAコミュニケーション」の定期発行、協会ホームページ（GA専用ページ等）の内容の充実、「GAの会」の育成と活用、GA認定制度の一般に向けた広報宣伝等によりGA資格取得者への支援を行った。

② 平成25年度に立ち上げた「GAのいる店」登録制度をさらに推進し、GAの存在を広く一般にPRした。

③ 更新レポートの優秀作を選抜し協会刊行物等で紹介することによって、GA一人一人が持っている経験やアイデアを発表し、園芸の普及に寄与する場を提供した。

④ 全国各地で活動するGAのレベルアップと地域におけるGA相互のネットワークを支援する目的で、以下の日程でセミナー&交流会を実施した。

○ GAスキルアップセミナー&交流会 in 四国

平成28年2月14日（日）

2. 家庭園芸に関する講習会・講演会事業

広く家庭園芸に関する基礎及び専門知識の普及を行うことを目的に、以下のような家庭園芸に関する講習会、講演会等を開催した。

(1) 「家庭園芸実践スキルアップセミナー」の開催

本園芸セミナーは「家庭園芸 実践スキルアップセミナー」と題し、一連のシリーズとして次のとおり開催した。受講者は、GA及び一般の園芸愛好家で、毎回定員を上回る多数の参加があった。

○ 第8回セミナー テーマ「屋内緑化と観葉植物の現場から」

- ・日程 平成27年7月4日(土)
- ・場所 株式会社フラワーオークションジャパン
- ・内容
 - 第1部 セミナー
講師： 伊藤孝巳 氏(株式会社伊藤商事)
演題： 「壁面緑化の最新事情」
 - 第2部 セミナー
講師： 大林修一 氏(株式会社プラネット)
演題： 「屋内緑化と植物の効用」
- ・参加者 38名

○ 第9回セミナー テーマ「英国ガーデニングの最新事情」

- ・日程 平成27年12月5日(土)
- ・場所 TKPスター貸会議室 お茶の水駅前
- ・内容
 - セミナー
講師： 館林正也 氏(花咲園芸総研)
演題： 「知らなかった！イングリッシュガーデン」
- ・参加者 53名

(2) 2015日本フラワー&ガーデンショウにおける園芸特別セミナーの開催

本セミナーは、当協会が主催する日本フラワー&ガーデンショウにおける来場者を対象に、主に家庭園芸に関心のある人、これから家庭園芸に親しもうという人に向けて、基礎から専門的知識まで、幅広く家庭園芸の普及・啓発を行うことを目的に、参加費無料の家庭園芸に関する講演会を実施しているもの。

- 講師： 正木 覚 氏(ジャパンガーデンデザイナーズ協会会長)
- 演題： 「庭先からはじまるまちづくり」

(3) 会員等に対する特別講演会の開催

6月6日定時社員総会において、主に会員及び園芸関係者等を対象とした特別講演会を実施した。

- 第1部
講師： 橋本泰治 氏(農林水産省花き産業・施設園芸振興室 課長補佐)
演題： 「花き振興法の施行と花き行政を取りまく状況について」
- 第2部
講師： 佐分利応貴 氏(総務省行政評価局評価監視官)
演題： 「フラワーイノベーションと日本家庭園芸普及協会への期待」

3. 第25回2015日本フラワー&ガーデンショウ事業

家庭園芸の普及及び啓発を目的として、一般来場者を対象に、国内外の花と緑に関する様々な情報を入手でき、様々なイベントを通じて園芸に親しむことの出来る総合パブリックショウを毎年春に開催している。

第25回2015日本フラワー&ガーデンショウについては、より多くの来場者を迎えることを目指し、園芸のハイシーズンである4月に開催時期を移して実施した。

< 第25回 2015日本フラワー&ガーデンショウ概要 >

- ・開催日程 : 2015年4月10日(金)～12日(日)
- ・会場 : 幕張メッセ国際展示場9番ホール
- ・来場者数 : 50,365人
- ・ショウテーマ : 「はじまる!つながる!花と緑のおつきあい」
- ・シンボルフラワー : 「百合」

4. 家庭園芸に関する調査・研究

○「花と緑に関するアンケート」の実施

当協会では、家庭園芸全般の普及に寄与することを目的に継続的に実施している自主調査「家庭園芸普及状況調査」(花と緑に関するアンケート)を毎年2回程度実施している。

第1回

調査対象 : 「2015日本フラワー&ガーデンショウ」入場者(総回答者数 500人)

調査場所 : 千葉県 幕張メッセ

調査日 : 平成27年4月10, 11, 12日

第2回

調査対象 : 「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2014」入場者(総回答者数 491人)

調査場所 : 千葉県 幕張メッセ

調査日 : 平成27年8月29日

5. 家庭園芸に関する情報提供

家庭園芸の普及及び啓発を目的として、協会が実施する各種調査結果の公表、家庭園芸に関する事業・催事の告知や報告、花市場からの季節の花の紹介、さらに園芸初心者のためのコラムから指導者向けの専門的な記事まで、幅広い読者を対象として家庭園芸に関する有益な情報を、ホームページや印刷物によって発信した。

(1) 協会ホームページによる情報発信

協会の設立趣旨や平成26年度事業の内容を公示するだけでなく、協会が実施する各種公募の告知、園芸に関する最新情報の発信、東日本大震災の被災地復興支援活動報告(「グリーンアドバイザーによる花いっぱいキャンペーン」の専用ページ及びブログ・Facebook)、園芸関連の各種団体が実施するイベントやセミナー等の情報へのリンク、園芸初心者向けの親しみやすいコラム掲載(「植物歳時記」)などを展開し、様々な層に向けて情報を発信した。

(2) 刊行物「Home Gardening」の発行

花市場からの最新情報の提供、東日本大震災被災地復興支援活動の報告、各種調査結果の公表、行政機関からの情報の告知、F&Gショウなど協会の事業活動の報告等を掲載した刊行物「Home Gardening」を、年度内に4回定期発行した。

(3) 刊行物「GAコミュニケーション」の発行

花に関する最新情報を提供する「フラワーピックアップ」、各地の専門家をインタビューで紹介する「野菜人探訪記」、「花のイベントカレンダー」や「GAの広場」等の記事を掲載した刊行物「GAコミュニケーション」を、年度内に4回定期発行した。

6. 家庭園芸に関する緑花体験活動

家庭園芸の普及及び啓発を目的として、主に園芸の初心者や子供たちを対象に、植物を育てる喜びや自然環境に親しむ楽しさを体験してもらうことで、生命の大切さや自然科学・環境問題への関心を持つきっかけとする様々な「緑花」体験活動を実施した。栽培指導や助言に当たっては、いずれもグリーンアドバイザーをはじめとした専門家の協力を得た。

(1) バラの栽培を通じた緑花体験活動

バラは最も人気の高い花であるにもかかわらず、栽培が難しいと思われ敬遠される傾向にある。このイメージを払拭し、かんたんで確実なバラの栽培方法を普及させることを目的に平成26年度スタートした「バラ普及大作戦」事業を神奈川、京都で実施した。

(2) 全国花育活動推進事業の実施

全国花育活動推進協議会に参画し、花育活動の普及啓発に携わると同時に、協会独自の花育活動方策及び植物普及の具体的実施方法等の検討を行う。

7. 東日本大震災被災地復興支援活動

当協会では、2011年より、東日本大震災で被災された地域を花と緑で応援する「グリーンアドバイザー（GA）による花いっぱいキャンペーン」を実施し、仮設住宅・学校・病院などに、プランター・培養土・花苗等をお届けし、GAが中心となって参加者や一般ボランティアの方と一緒に植込み作業も行っている。実施に当たり、時期・内容・支援先の検討は、従来、復興支援特別委員会が中心となっていたが、平成26年度からはグリーンアドバイザー委員会がこれを引き継いで実施している。

これまで同様、東北地方ならびに全国のGAに参加を呼びかけ、東北各地における支援活動を行った。現地の状況が変化していく中で、支援活動の内容も多様化してきている。花苗や球根が喜ばれるところ、たねダンゴづくりのようなイベントを望むところ、地元の方が集えるような花壇を作りたいというところなど、様々なニーズにきめ細かに対応するために、春と秋の活動の開始に先立ち、地元GAの協力によって支援先に足を運び、ヒアリングを実施している。

8. その他

(1) 各種の行・催事や事業への参加・協力

国や地方公共団体及び花と緑の関係団体が行う各種イベント等に参加し、協力を行った。

(2) 会員の異動状況

種 別	平成26年度 末現在	平成27年度異動		平成27年度 末現在
		増	減	
正会員	137	1	3	135
賛助会員	9			8
(法人)	(4)	()	()	(4)
(個人)	(5)	()	(1)	(4)
計	146			143